

「心に残る文化財子ども塾」指導案

日 時：平成 25 年 6 月 21 日（金）
2～4 校時（9:30～12:00）

場 所：布勢小学校 理科室

対 象：奥出雲町立布勢小学校 16 名

指導者：布勢小学校 6 年担任
島埋蔵文化財調査センター職員

1 主題 古代を体験しよう

2 ねらい

- ・ 布勢小学校周辺の遺跡や遺物を知ることにより、地域の文化財への興味・関心を高める。
- ・ 金属鏡作りを通して、古代人の技術や知恵や工夫に気づく。

3 展開

時間	学習活動	指導者の支援	準備物
9:30	1. 講師紹介、今日の流れを知る。 2. 小学校の周辺の遺跡について知る。 3. 遺跡や土器の特徴や役割から、当時の生活の様子について説明を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 埋蔵文化財調査センターの職員を紹介する。 ・ 見通しを持って学習できるように本時の学習内容を知らせる。 ・ 小学校周辺の遺跡について知らせるために、遺跡地図やその場所の写真を提示する。 ・ 始めに、縄文・弥生・古墳時代の土器や鏡などについて大まかに説明し、使い方や用途を考えさせることによって、関心を高めるとともに、既習事項の定着を図る。 	遺跡分布図 写真等 遺物（土器など）
10:00	(休憩)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 休憩中に自由に遺物を見学したり触ったりする。 	
10:10	4. 金属鏡作りをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 作り方の説明を聞く。 ・ 低融点金属を溶かす。 ・ 鋳型に金属を流し込む。 ・ 金属鏡を取り出し研磨する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金属鏡の作り方を、指導者が実演しながら説明する。 ・ 金属の溶かし方、鋳型への金属の流し込み方など、やけどをしないよう特に丁寧に説明する。 ・ 金属鏡を研磨する。研磨中は巡視し、個別に助言する。(紙やすりの順序を間違いないように) 	金属鏡製作資料 低融点金属、鋳型 ナベ、コンロ 紙やすりなど
11:50	5. 学習を振り返る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 感想発表。 ・ 終りの挨拶 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感想用紙を準備する。 ・ 完成作品や未完成作品の事後の管理等について説明する。 	感想用紙

4 準備物

(小学校) 遺物を置く台、パソコン (パワーポイント)、プロジェクター、スクリーン

(児童) 筆記用具、タオル、汚れてもよい服

(埋文センター) 出土遺物、遺跡関係資料、金属鏡製作道具一式、製作資料、カメラ